

福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

17-4-02

研究課題名

肺移植例における非結核性抗酸菌症とアスペルギルス症の検討

研究責任者

臓器移植医療センター

センター長

白石 武史

試料・情報の利用目的・方法

肺移植前後の非結核性抗酸菌症や肺アスペルギルス症の頻度と転帰を後方視的に検討し、肺移植の成績に対する影響を調査します。得られた内容は肺移植の適応基準等に反映させ、肺移植成績の向上に資することを最終目的とします。

研究期間： 開始日

病院長許可日

～

2018/3/31

(予定終了日)

試料・情報の項目

肺アスペルギルス症を発生した菌の情報、感染に関する処々の臨床情報(肺移植に至った疾患背景、患者背景データ[年齢・性別]、移植のタイプ[両肺移植・片肺移植]、アスペルギルス発症の時期、菌の同定、画像、治療内容、治療効果)

試料・情報の管理責任者

研究責任者：白石 武史

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)

他の研究機関への試料・情報の提供先：

近畿中央胸部疾患センター

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先： 白石 武史

電話番号：福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長